



負けられん！ 自慢の芸を披露

町老人クラブ連合会が芸能大会を開催

広安西小学校体育館で10月16日、町老人クラブ連合会主催の「第39回益城町老連芸能大会」が盛大に開催されました。

大会には、各校区から芸達者たちが参加。それぞれ趣向を凝らした衣装を身にまとい、演歌や民謡、日本舞踊、ダンス、楽器演奏など自慢の芸を披露しました。

会場は、秋の一日を芸能で楽しもうという多くの会員でにぎわい、顔見知りの出演者に飛ばされる威勢のいいげきなどで熱気に包まれていました。



広安西小学校体育館で行われた芸能大会のようす



県大会を見事連覇し、九州大会で6位となった益城町チーム

県大会を連覇し、九州大会6位入賞

第10回九州身体障害者グラウンドゴルフ大会

10月6日・7日の2日間、「第10回九州身体障害者グラウンドゴルフ大会」が北九州市で開かれ、県代表で出場した益城町チームが6位入賞を果たしました。

6月に行われた県大会で見事大会初の連覇を遂げ、出場権を得た同チームは、持ち前のチームワークを生かし、昨年の9位を上回る好成績を収めました。代表の馬場孝さん(市ノ後団地)は「震災で思うように練習ができない中、55チームが競う県大会で連覇を達成できたことの方がむしろすごい」と喜んでいました。

復興の思いを込め史跡めぐり

益城ほりおこし隊が元気に活動再開

10月17日、益城ほりおこし隊(永井雄二代表)が木山神宮秋季例大祭に合わせて史跡巡りを開催しました。

コースは地震被害が大きかった住宅地内。町内のほか人吉市や八代市から集まった参加者たちは、家屋の解体が行われている中、約1時間のコースを散策しました。チラシを見て参加した富田理重子さん(辻の城団地)は、「以前、史跡案内板を見て、いつでも行けると思っていました。被害が想像以上に大きく、なくなってしまうように修復してほしい」と話しました。



倒壊した史跡の説明を受ける参加者たち

Best Smile

今月のベスト笑顔

